令和4年度第5回番組審議会議事録

1. 開催年月日	令和5年 1月24日(火)
2. 開催場所	㈱フラワーコミュニティ放送 3F 研修室
3. 委員の出欠	委員総数 6名 参加委員数 5名 出席委員の氏名 梶山立志、秋元一浩、 時里康範、岩﨑陽子、酒巻敬子 欠席委員の氏名 吉田武美 放送事業者側出席者名 取締役放送局長 早野久則
4.議題及び議事の概要	 (1)報告事項 ・番組名・・・「ウクライナに使い捨てカイロを送ろう!!」 「のすっ子の思いをウクライナに届けよう!!」 ・放送時間・・・AnteMeridian 月曜日8時~12時 鴻巣人&のすっ子ラジオ 日曜日16時~17時 各地域情報番組内「みんなの伝言板」 ・出演ゲスト・・・ミコラ・パトゥリン(ウクライナ人) (2)審議事項 ・上記、番組について (3)その他事項 ・次回番組審議会の日程決定
5. 審議内容・答申 意見に対しての 処置等	内容 ・前回の令和4年度・第4回番組審議会議事録及び今回審議頂く番組の資料、番組表等を配布、確認後、放送同録を再生しながら番組審議に入りました。 <局長より> 今回審議頂くのは以前番組審議頂いた「ウクライナの今を思う」のPart3と前回の審議頂いた「のすっ子ラジオ」を合わせた企画で番組を通してウクライナに使い捨てカイロを送ろうというものです。カイロを提供するのは鴻巣市内小中学校の生徒、これを送る郵送費を大人達が切手・未使用ハガキとして集めるというものです。 <次ページへ>

<前ページより>

・放送同録を聴きながら

現在、お聴き頂いている番組をワイド番組ではコーナーとして 又、みんなの伝言板ではテキストとして各番組パーソナリティが読 上げています。

参加小中学校は17校で使い捨てカイロの募集箱を1月中設置で切手・未使用ハガキの募集箱は9か所10箱で2月末まで集めます。

その後、スポンサーであるエコーロジテムの無償協力により神奈川の東欧支援協会まで送られます。ここから輸送ルートについては非公開ですが EMS(国際スピード郵便)日本郵便を使いポーランド・ルーマニア等へ空輸、その後、陸路ボランティアの手でハルキウ、キーウ、スームィ州知事等へ届けられます。なので切手や未使用ハガキの募集となっています。

<番組審議委員より>

非常に良い取り組みだと思います。鴻巣ののすっ子の思いを届けたいと思います。

不要な品(古着又はゴミ同然の物)を送る場合もあり、今回の様にウクライナの人が本当に欲しいものを届けるというのは大事なことだと思います。

閉校の動きもあり、小学校によっては最後の活動名になるかもしれませんが子供達には様々な事を考える良い機会だと思います。 <放送局長より>

・様々なご意見、ありがとうございました。今後共、のすっ子を取り上げながら、鴻巣市民に対し有益な放送、リスナーが接しやすい SNS 等も用いながら続けたいと思います。

<その他事項>

- 特になし
- <次回の番組審議会の日程決定>
- <番組審議副委員長より>
- ・次回の番組審議会も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より 開催場所がより換気が可能で広い場所を考え、この3F会議室、開 催時間を同じく日中とし、年度末・祭日回避等で令和 4年度第6 回番組審議会を2023年3月22日(水)午後3時から開催する ことを決議します。

*この番組審議会については、フラワーラジオの放送及び事務所への議事録の据え置き・インターネットホームページ記載を通じて公開されています。

社 名 株式会社フラワーコミュニティ放送